

## 第1回青森市平和の日等検討委員会 会議概要

【開催日時】平成27年6月25日（木曜日）11時00分～12時10分

【開催場所】青森市役所議会棟4階 第1、2委員会室

【出席委員】内海隆委員長、加川幸男委員、逢坂巖委員、岩渕久男委員、大坂昭委員、今村修委員、谷崎嘉治委員、福富美紀委員、野呂一則委員 《計9名》

【欠席委員】山田由子委員 《計1名》

【事務局】総務部長 嶋口幸造、総務部理事 鈴木裕司、総務課長 岸田耕司、総務課主幹 太田慎二、総務課主査 三浦章二、総務課主査 小野奈緒美、総務課主事 牧寛子 《計7名》

### 【会議内容】

- ・委嘱状交付式
- ・組織会
  - 1 委員長選出 →内海隆委員を選出
  - 2 委員長職務代理者の指名 →加川幸男委員を指名
- ・諮問
  - 1 市長挨拶
  - 2 諮問書提出
- ・検討委員会会議
  - 1 審議
  - 2 次回日程について

### 【検討委員会議事要旨】

#### 1 審議

- (1) 事務局から配付資料に基づき説明
- (2) 委員から自己紹介及び平和に対する思い等の発言

#### ○委員

少しでも青森空襲のことについて知っていただいて、なおかつ空襲だけでなく、青森のまちがつくられてきた歴史そのものを、市として、どこで誰がどうみんなに知らせていくのか、議論の過程の中ではっきり出していた

できれば大変ありがたいと思っている。

○委員

広島、長崎で被爆された方が青森にも何十人もおり、自分たちが生きている間に原爆を無くしてほしいという思いを持っている。その被爆者の方々は、国連でも演説をして訴えている。そういう思いを戦争経験のない子どもたちにどのように伝え、考えていくのかということで、私がこの委員に選ばれたのかなと思う。

○委員

長い先を見ると、日本国内だけでなく、他国にも若い世代の人たちが出て、日本の平和のあり方、世界の平和のあり方というのを説いて歩くのもこれからは必要ではないかと考えている。まずそれを達成するには、現在、我々大人が、いかにしてそれを実行できるよう道筋をつけていくのかが我々に残された課題ではないか。

○委員

戦後 70 年というこの機会に、平和の日というようなものを是非とも制定して後世に伝えていくということが、我々に残された一つの仕事ではないだろうか。

○委員長

ヨーロッパや中東へ行くと不安定の中の安定ということが分かり、それが 70 年代の学園紛争を経験した私としては、すごく平和というか、安定・安心というのがどれだけ大切なものかということを実感した。平和の日の制定、それから条例化等々に向けて、委員の貴重な御意見を取りまとめて中間答申、それから最終答申に盛り込むようにしていきたいと考えている。

## 2 次回日程について

○委員長

今回は 7 月 16 日午後 1 時 30 分からの開催予定とする。場所については事務局からお知らせする。

【 会 議 終 了 】